

ゴールデンウィーク入園者数報告

4/29 (土・祝) ~ 5/7 (日) 9日間

212,394人



「みはらしの丘」利用状況 撮影/2023年4月29日

国営ひたち海浜公園では、2023年度のゴールデンウィーク(以下GW)期間(4/29~5/7 計9日間)の入園者数が、212,394人となりましたのでご報告します。

今年度は、ネモフィラが平年より7日早く見頃(7分咲き)を迎えたため、GW期間中は4/30までが見頃(後半)となりました。昨年に比べコロナ禍の規制緩和が進んだことによる外出機運の高まりに加え、GW期間中は概ね天候にも恵まれたことにより、20万人を超えるお客様にネモフィラをはじめ、広大な公園で過ごす余暇をお楽しみいただきました。

今後も安全・安心で多様な公園利用を提供するとともに、地元自治体や周辺施設との協働による地域全体の活性化を目指した公園運営に努めて参りますので、引き続き取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願い申し上げます。

4月~GW期間ではコロナ禍後最高

今年度はネモフィラの見頃が早まった影響により、GW期間中の入園者数212,394人は昨年度比62%(339,942人)と減少いたしましたが、4/1から5/7までの入園者数は695,931人となり、昨年度比104%(670,056人)と増加いたしました。コロナ禍後では最高の入園者数となります。また、コロナ禍後激減したツアー団体(国内・海外)も少しずつ利用が回復しております。

GW期間の入園者数は、ネモフィラの開花状況、暦、天候によって変動するため、単純な比較はしにくいのですが、全般で見ると着実に増加傾向にあります。

混雑緩和策とGWの楽しみ方を提案

公園の季刊紙「そよかぜ通信」およびHP・SNSでは、混雑を避けて楽しむポイントを「期間・時間・空間」に分けて掲出し、分散来園を促進しました。5/1以降はネモフィラの咲く「みはらしの丘」が青一色から、淡い青色とやさしい緑が重なる牧歌的な風景へと移行行く様子を紹介するほか、大草原やサイクリング、アスレチックや遊園地など、花以外の公園の楽しみ方に関する情報も発信しました。



「プレジャーガーデン」の利用状況(2023年5月4日撮影)



「びよんびよんたまご」の利用状況(2023年5月5日撮影)

Information
5月14日(日)は入園無料日です。
※駐車料金等は別途必要となります。

公園公式SNSもご覧ください お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田村・田中・渡邊
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

